

【問題】 微分方程式:

$$u' = a(z)u^2 + b(z)u(z) + c(z) \quad (i)$$

を考える. ここで  $' = d/dz$  とし,  $a(z), b(z), c(z)$  は複素平面内の領域  $D$  で正則な関数で  $a(z) \neq 0$  とする. 次の小問に答えよ.

- (1)  $v = 1/u$  が満たす微分方程式を求めよ.
- (2) 変数変換  $u = -(1/a(z))(\log w)'$  によって定まる  $w$  に関する微分方程式を求めよ.
- (3)  $z_0 \in D$  に於いて  $a(z_0) \neq 0$  とすると (i) のどの解も  $z = z_0$  に於いて正則であるか, 極を持つかのいずれかであることを示せ.

(H16 神戸大学理学研究科)

【解答】 (1)  $u' = -v'/v^2$  だから  $-\frac{v'}{v^2} = \frac{a}{v^2} + \frac{b}{v} + c$ ,  $\therefore \underline{v' = -a - bw - cv^2}$ .

(2)  $u = -w'/aw$  及び

$$u' = -\frac{w''aw - (a'w + aw')w'}{a^2w^2} = -\frac{aww'' - a'ww' - a(w')^2}{a^2w^2}$$

より

$$-\frac{aww'' - a'ww' - a(w')^2}{a^2w^2} = a\frac{(w')^2}{a^2w^2} - b\frac{w'}{aw} + c, \quad aww'' - a'ww' = abww' - ca^2w^2.$$

両辺に  $1/w$  を掛けて整理すれば  $\underline{aw'' - (a' + ab)w' + ca^2w = 0}$ .

(3)  $a(z_0) \neq 0$  ならば  $z_0$  の近傍  $U$  に於いて  $a(z) \neq 0$  となる. このとき (2) の 2 階線形常微分方程式の解  $w$  は  $U$  上で正則となる. 更に  $w(z) = (z - z_0)^r v(z)$  ( $v$  は正則, かつ  $v(z_0) \neq 0$ ) とする.  $U$  を小さく取り直す事により  $v$  は  $U$  上正則, かつ  $v(z) \neq 0$  としてもよい. このとき

$$u(z) = -\frac{w'(z)}{a(z)w(z)} = -\frac{1}{a(z)} \left( \frac{r(z - z_0)^{r-1}v(z) + (z - z_0)^r v'(z)}{(z - z_0)^r v(z)} \right) = -\frac{1}{a(z)} \left( \frac{r}{z - z_0} + \frac{v'(z)}{v(z)} \right)$$

となるから  $w(z_0) \neq 0$  ならば  $u$  は正則,  $w(z_0) = 0$  ならば  $z_0$  は  $u$  の極. 従って  $u(z)$  は  $z = z_0$  に於いて高々極を持つ.  $\square$